

矢板武記念館の入館料が変わります

4月から学生・生徒、児童の入館料が無料になりました。(20人以上)の入館料がかかります。
 (一般の方はこれまでどおり個人100円、団体60円) 問い合わせ/生涯学習課 ☎(43)6218

矢板武記念館の土蔵をイベント等で活用しませんか?

矢板武記念館の土蔵(2棟)をイベントなど(ギャラリ、音楽会、セミナー、体験教室など)で活用しませんか!!



使用料は無料です。詳しくは、市ホームページでご確認ください。

問い合わせ/生涯学習課 ☎(43)6218
 http://www.city.yaita.tochigi.jp

開催 郷土資料館企画展 「むかしの小学校展」

矢板市内の小学校の歴史を振り返り、教育の歴史を学ぶことができます。昔懐かしい教科書や教材を展示するほか、学制すぐろくやガリ版印刷なども体験できますので、ぜひお越しください!

主な展示内容/
 ・江戸時代の教科書(用文章・童子教)
 ・明治時代の卒業証書(土屋尋常小学校発行)
 ・教育勅語(山縣有朋書) など
 座談会/4月19日(土)10:00~ 体験学習室 申込不要
 座長 木村軍一先生
 元小学校の先生や当館学芸員と学校の思い出や苦労話などを語りあいませんか?

場所/市立郷土資料館 多目的ホール
 期日/4月12日(土)~5月11日(日) 10:00~16:00
 ※期間中の休館日は4/14(月)21(月)28(月)・5/7(水)
 入館料/無料

問い合わせ/郷土資料館 ☎(43)0423

募集 スーパーキックベースボール大会2014 ~矢板市ニュースポーツ交流会~

日時/5月18日(日)
 会場/矢板運動公園サッカー場
 日程/8:00~8:15 受付
 8:15~8:45 開会式・講習会
 8:45~12:00 ブロックリーグ
 ブロックリーグ終了後 閉会式
 実施種目/(1)スーパーキックベース(競技方法等は別に定める)
 (2)チャレンジコーナー
 実施方法/(1)スーパーキックベースは市内16ブロックの地域対抗とし、ブロックごとに順位を決定します。
 (2)チャレンジコーナーは当日自由参加。
 参加資格/小学生以上の矢板市民とし、居住している地域より出場する。
 参加料/(1)スーパーキックベース:1チーム1,000円(当日受付時に徴収)
 (2)チャレンジコーナー:無料

申込方法/各地域のスポーツ推進委員が取りまとめの上、5月7日(水)までに出場選手名簿を提出してください。(ファクス、Eメール可)
 選手編成/1チームにつき監督1人、選手6人以上12人以内とする。
 ただし、小学生が3人以上参加すること。
 雨天時/雨天の場合は矢板市体育館でレクリエーションゲームを行います。
 ・実施の有無については7:00に事務局にて決定します。
 ・実施については各地域のスポーツ推進委員に問い合わせください。
 申込・問い合わせ/生涯学習課 ☎(43)6218 FAX(43)4436
 syougaigakusyuka@city.yaita.tochigi.jp

募集 健康ひろば

時間/19:30~21:00
 指導者/スポーツ推進委員、外部講師
 対象/小学生~一般の方
 費用/1回100円

健康ひろばは、毎月違ったスポーツを楽しむ教室です。健康のために運動をしたいが何をしたらいいかわからない、何かスポーツ始めたいがきっかけが無い、新しいスポーツにチャレンジしたい……誰でも気軽に楽しめるスポーツ講座を開催していきます。お申し込みお待ちしております。

申込・問い合わせ/生涯学習課 ☎(43)6218

☆開催日程☆ ※当日参加も可能ですが、参加される場合は3日前までに上記までご連絡ください。

種目	開催日	会場	内容
ファミリーヨガ	5月8・15・22・29日 6月5・12・19・26日 (木曜日)	生涯学習館 体育室	若い方からお年寄りまで誰にでもできるヨガです。体の中の血液・リンパの流れを良くし、疲労回復していきましょう。 ※マット・タオル・水分をお持ちください。
ソフトバレーボール	7月2・9・16・23日 (水曜日)	市体育館	バドミントンのコートでゴムボールを使って行うバレーボールです。ネットも低く設定されており、どなたでも楽しく参加できます。
ラージボール卓球	7月30日 8月6・13・20・27日 (水曜日)	市体育館	大きい球を使う、初心者や高齢の方でも楽しめるように考案された卓球です。

※9月以降の実施種目、日程は決まり次第お知らせ致します。

文芸

俳句 五味 しば江 選

留守居役子猫を友に日向ぼこ
 評 何とものどか。子猫が相手だと振り回されそうだが作者の優しさがよく出ている。
 広辞苑広げ一人の春炬燵
 評 柔らかな日障子越しに入ってくる部屋で句作りをしている作者。春炬燵がいい。
 雪遊びしての姉妹の弾け顔
 評 雪がうれしいのは子供の時。何とも楽しそうな情景が想像できる。
 初暦方よし日に大き丸
 評 今年の暦の最初の佳い日に書き込むのはやっぱり結婚式でしょう。それとわずに大きい赤丸で言い尽くしている。おめでどう。
 暖かや妻にやはらぐミシン胼胝
 評 作者の温かい目が奥さんに注がれているのが見える。 菊地 壽一
 風の声聴きわけてぬる鉄始め
 評 これは正月の内の句。まだ実際に加作業をするのではないが此の頃はまた風も寒風という程でない。何時頃から始められるか聴いているかとも思う。 谷中 ユキ
 春風につづり踏み出す野良仕事
 評 こちらはもう一歩踏み出している。南風が吹けば体が我慢出来ない。きつと頭の中にはいろいろと計画がいつぱいと思う。すぐです。
 銀世界納屋軒下は小鳥宿
 評 銀世界雀の宿の納屋の軒 五七五には収まっているが天地して口調を整えてみました。 岡本 セキ
 寒き夜の佇立て降りる無人駅
 評 読み方「夜」は「よ」は「着物」などに使うのでここでは「襟」。「立て降りる」は「立てて降りる」句は佳いです。 関 八重子
 立春に初雪見るや福寿草
 評 本当に句の通り立春大雪でした。俳句は一句の中に季節は一つとなっています。立春大雪は一つに出来ませんが福寿草は季節ではないものに、良い句になります。 石川 喜造
 紅梅のつぼむ小枝にふぶく雪
 評 紅梅の膨らむつぼみに綿帽子吹雪くは雪なので一つにする。 晴れ間みて一家総出の雪かきし
 評 例えは「晴れにけり一家総出で雪掻きす勢いが出る。 大谷 章
 別棟の窓辺に香る祝い薪
 評 三句の内季節が近いのはこの句でした。若水のように正月に初焚きのために割ったばかりの薪が良い香りがした。素直に鑑賞しました。 吉澤 実

募集 次回 応募先/〒329-2165 矢板市矢板106番地2 生涯学習課 作品の漢字の右側に「ふりがな」をつけてください。